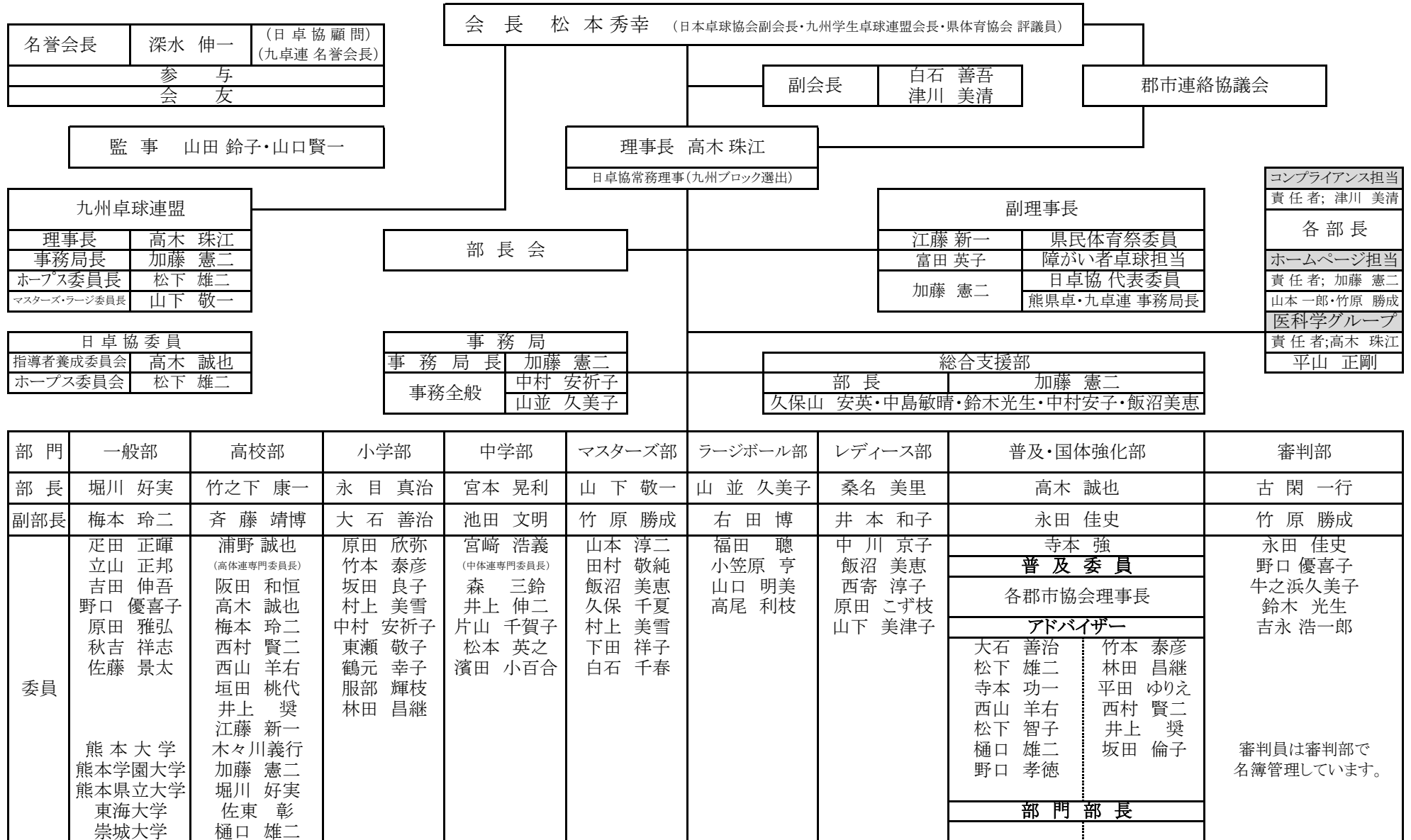


2017 熊本県卓球協会組織図



プロジェクトチーム (理事長・事務局長は随時確認し、適宜に会長に報告する) 事務局は作業部隊としてすべてのプロジェクトにかかわる														
くまもと卓球フェスティバル		九州中学選抜大会			全日本選手権(カデット)			全九州選手権(一般)			全九州婦人大会			
責任者; 竹之下 康一		責任者; 加藤 憲二			責任者; 高木 珠江			責任者; 堀川 好実			責任者; 桑名 美里			
RKK担当者	全部長	事務局	中学部	レディース部	審判部	事務局	全部長	審判部	事務局	一般部	高校部	審判部	事務局	
			レディース部	マスターズ部	審判部	事務局				レディース部		マスターズ部	審判部	事務局

各部・役職の業務

郡市町村連絡協議会	年1回開催	各郡市町村の交流
部長会	年2～3回開催	日常業務に関する点検・交流、新規事業に関する協議、
普及・国体強化部	強化委員会	①競技力向上対策事業の計画立案・実行・報告書作成 ②国体強化(合宿・合同練習・特別強化)事業推進 ③国体監督の選考(会長・理事長・強化・一般・高校各部長協議で決定する)
	普及委員会	①各郡市協会の県体選手を普及委員とし、地元の普及・強化を図る。 ②各カテゴリーの普及・強化は強化委員会と連携して実施する。
	プロジェクトチーム	日常事業と分離した特別な事業をプロジェクトチームといて推進する 平成29年度は6つのプロジェクトチームを発足させるが、全日本選手権カデット大会は29年度大会であり単年度の取り組みとなる
	HP担当	HPへのアップ・レーティングの普及拡大に努める
	審判部	①大会における審判(理事長及び各部長からの審判派遣要請)に応え人選する。 ②有資格者の資質向上のため、講習会などの事業計画立案、実施。 ③各部と連携し、新たな審判員増員を図る。
各部	大会関係	①体育館との関係; 申込用紙提出・使用料支払い(体育館・照明代) ②組合せ会議・組合せ表作成・当日運営・記録作成 ③報道機関への報告&HPへの結果アップ ④運営者への日当支払い・事業清算書の作成・体育館への支払い
	強化・普及関係	①強化部と連携し、強化・普及に努める
	登録関係	①各部ともに県協会への登録者増に年間を通して努力する。
	会議	①必要に応じて部門会議を開催する。その場合必ず理事長に申告する。
	事務局	①日卓・県協会への登録業務(登録用紙配布・日卓登録・ゼッケン配布)新登録システム対応 ②大会申込受付・参加者整理・参加料整理(県主催・九卓連主催・日卓主催) ③大会運営用具の準備 ④県内外からの問い合わせ対応 ⑤段位申請 ⑥会計・出納長作成 ⑦諸会議の準備(総会・郡市町村連絡協議会・部長会) ⑧各種印刷物作成・準備 ⑨九卓連・日卓主催大会申込 ⑩年間大会要項「卓球」作成 ⑪対外機関からの要請受付(関係部門への連絡) ⑫各部の業務把握・調整 ⑬九州卓球連盟事務局